

2014年度

線型代数学演習 A

No. 3 問題

2014年5月12日実施

- 1 $V = \{a_3x^3 + a_2x^2 + a_1x + a_0; a_0, a_1, a_2, a_3 \in \mathbb{C}\}$ で高々3次の複素係数一変数多項式全体のなす集合を表し、通常のとスカラー倍により、 \mathbb{C} 上のベクトル空間と考える。このとき、以下の多項式たち $f_1(x), f_2(x), f_3(x), f_4(x)$ が一次独立か、あるいは一次従属か、根拠を添えて答えよ。

(1) $f_1(x) = x^3 + (1+i)x^2 + ix, f_2(x) = x^3 + x^2 + x + 1, f_3(x) = x^3 + (1-i)x^2 - ix, f_4(x) = x^2 + 1.$

(2) $f_1(x) = x^3 + x^2 - x - 1, f_2(x) = x^3 + 2x^2 - x - 2, f_3(x) = x^3 - x^2 - 2x, f_4(x) = x^3 - 3x - 2.$

- 2 $V = \{f : \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}; \text{連続}\}$ で \mathbb{R} 上の実数値連続関数全体のなす集合を表すとすると、関数としての和と実数倍により、 V は \mathbb{R} 上のベクトル空間である (このことは示さなくてよい)。このとき、以下の関数たちが一次独立であることを示せ。

(1) $f_1(x) = \sin x, f_2(x) = \sin x \cos x, f_3(x) = \sin^2 x.$

(2) $f_1(x) = e^x, f_2(x) = (x+1)e^x, f_3(x) = x + e^x.$

- 3 $V = \{f : [0, 1] \rightarrow \mathbb{R}; \text{連続}\}$ で有界閉区間 $[0, 1]$ 上の実数値連続関数全体のなす集合を表し、関数としての和と実数倍により、 V を \mathbb{R} 上のベクトル空間と考える。 (V がベクトル空間であることは示さなくてよい。)

(1) n を正整数、 $\{l_j\}_{j=1}^n$ を狭義単調増加正整数列、即ち、 $1 \leq l_1 < l_2 < \dots < l_n$ なる整数列とする。そして、 c を $c \notin [0, 1]$ なる実数とし、 $1 \leq j \leq n$ なる整数 j について、閉区間 $[0, 1]$ 上の関数 $f_j \in V$ を $f_j(x) = \frac{1}{(x-c)^{l_j}}$ ($x \in [0, 1]$) とする。このとき、 f_1, f_2, \dots, f_n は \mathbb{R} 上一次独立であることを示せ。

(2) 閉区間 $[0, 1]$ 上の関数 $g_1, g_2, g_3 \in V$ をそれぞれ $g_1(x) = \frac{1}{(1+x^2)^4}, g_2(x) = \frac{1}{(1+x^4)^2}, g_3(x) = \frac{1}{1+x^8}$ ($x \in [0, 1]$) とする。このとき、 g_1, g_2, g_3 は \mathbb{R} 上一次独立であることを示せ。